

令和3年度

学生募集要項

特別選抜
学校推薦型選抜



公立大学法人

三重県立看護大学

インターネット出願について

出願の方法は全ての入試区分においてインターネット出願のみです。

三重県立看護大学では、全ての入試区分において出願の方法をインターネット出願としています。

インターネット出願では、インターネットに接続したパソコンを利用して出願が出来ることから出願書類を取り寄せる必要がないこと、システムの自動チェックで入力漏れ・ミスが防止されること、インターネット上で出願内容の確認が出来ることなど、インターネット出願の利便性が評価を得ています。

また、入学検定料は銀行ATMやコンビニエンスストアなど多様な方法から選択して支払うことができ、手数料は大学が負担しています。

インターネット出願の方法については、大学ホームページでご確認ください。

なお、インターネット環境がない志願者の方は、下記の問い合わせ先まで、出願期限に余裕をもってご相談ください。

問い合わせ先
三重県立看護大学
事務局教務学生課
電話：059-233-5602

教育理念

崇高な人間性と幅広い視野を基盤に、先進的な知識と技術を教授することにより、人々がより良く生き、より良く生を終えるために、人々の生涯を通じての看護ニーズに応え得る能力を養います。これとともに看護実践に関する総合的な能力を養い、もって社会の幅広い分野において、人々の保健・医療・福祉の向上に寄与する人材育成を目指します。

さらに、看護学の進歩と独自の学問体系の確立に寄与できる将来の看護教育者及び研究者を育成します。

教育目標

1. 生命の尊厳に基づく倫理観と柔軟な思考力を備え、人間を全人的に理解し、行動できる能力を養います。
2. 看護の専門職に必要な知識・技術を教授し、人々がより良く生き、より良く生を終えるために、人々の生涯を通じての看護ニーズに対応し得る能力を養います。
3. 保健・医療・福祉等の分野において、他職種の人々と連携し、看護をより有効的に機能させ、地域社会の保健医療ニーズに適切に対応できる能力を養います。
4. 地域の生活文化・歴史等を理解し、地域特性に応じた看護実践を展開できる能力を養います。
5. 自己啓発能力と研究的態度を身に付け、看護学を体系化し発展させる能力を養います。
6. 国際・異文化理解とコミュニケーションの能力を身に付け、国際的視野をもって活動できる能力を養います。

アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

本学では、地域に根差した看護専門職者を養成する大学として、高等学校での教育段階までに次のような資質を身につけた学生を求めます。

1. 看護専門職者として活躍するために、社会に貢献したいという強い意思を持ち、日頃から人々の営みや社会の動き、さらにはそれらの背景に関心を寄せ、理解を深めようと努めていること。
2. 看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につけるために、基礎的な学力を偏ることなく幅広く身につけていること。特に生命科学の基礎となる生物、化学については、基礎的な知識にとどまらず身につけておくことが望ましい。
3. 身につけた知識を基盤に、人々の健康に関する課題を把握する能力を身につけるために、日々の生活や学習の中で、自らの考えをまとめられ、的確に判断して行動できるとともに、自らの言葉で具体的に説明できること。
4. 看護専門職者としての役割を果たすためのコミュニケーション能力を身につけるため、日々の生活の中で積極的に周囲の人との交流を持ち、多様な人々とともに協働して学ぶことができる。
5. 現代社会の多様性を尊重し、看護専門職者となるにふさわしい倫理観と社会的マナーを身につけているとともに、日々の生活の中で自律心を持って主体的に行動でき、自己研鑽に努める習慣があること。
6. 本学の卒業生に対しては、三重県内の保健・医療・福祉分野において指導的な立場での活躍が期待されている。そのため、本学が行っている高大接続事業に参加し、地域の医療に貢献する意思を強く持ち、高校生活を通して学級活動や課外活動などでリーダーシップを身につけ、活躍していることが望ましい。

カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

教育課程は、学位授与方針に示した能力を修得できるように、高い倫理観や豊かな人間性を育む「教養・基礎科目群」、保健・医療・福祉に関する幅広い知識を得る「専門支持科目群」、様々な看護へのニーズに応え得る専門性を育成する「専門科目群」、看護専門職者としての資質を高める「総合科目群」で構成し、以下の内容の科目により編成する。

また、教育課程の実施にあたっては、学生の主体的な学習を促す教育方法を導入し、そのための環境づくりを行う。さらに、学習成果については、学位授与方針に基づいた各授業科目の到達目標や達成度を明確に提示したうえで成績評価を行い、学生自身においてもその時々々の学修の達成状況を確認できる仕組みを積極的に取り入れる。

- A 人々の生命と人間としての尊厳及び権利を尊重し、共感的に関わる姿勢を身につける科目
- B 多様な考え方や様々な背景を持つ人々の特徴を理解するための、幅広い教養を身につける科目
- C その時代の社会情勢や、人々の健康に関する課題に沿った看護のニーズを意欲的に探究する姿勢を身につける科目
- D 様々な職種との連携において、看護専門職としての役割を果たすためのコミュニケーション能力を身につける科目
- E 看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につける科目
- F 人々の健康的な生活を支援するために、必要な情報を様々な方法により収集する技能を身につける科目
- G 身につけた知識を基盤に、収集した情報を科学的・論理的に分析し、人々の健康に関する課題を把握する能力を身につける科目
- H 人々の健康に関する課題の解決に向けて、安心・安全・安楽・自立を基本とした看護を実践する技能を身につける科目
- I 自己の課題に対して研鑽する態度を身につける科目

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)

看護専門職者として人々の生涯を通じての看護のニーズに応え得るために、以下にあげる能力を身につけ、かつ所定の単位を修得した学生に、学士(看護学)の学位を授与する。

- A 人々の生命と人間としての尊厳及び権利を尊重し、共感的に関わる姿勢を身につけている。(姿勢・態度)
- B 多様な考え方や様々な背景を持つ人々の特徴を理解するための、幅広い教養を身につけている。(知識・理解)
- C その時代の社会情勢や、人々の健康に関する課題に沿った看護のニーズを意欲的に探究する姿勢を身につけている。(興味・関心・意欲)
- D 様々な職種との連携において、看護専門職としての役割を果たすためのコミュニケーション能力を身につけている。(技能・表現)
- E 看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につけている。(知識・理解)
- F 人々の健康的な生活を支援するために、必要な情報を様々な方法により収集する技能を身につけている(技能・表現)
- G 身につけた知識を基盤に、収集した情報を科学的・論理的に分析し、人々の健康に関する課題を把握する能力を身につけている。(思考・判断)
- H 人々の健康に関する課題の解決に向けて、安心・安全・安楽・自立を基本とした看護を実践する技能を身につけている。(技能・表現)
- I 自己の課題に対して研鑽する態度を身につけている。(姿勢・態度)

目 次

1	学校推薦型選抜	1
1	募集人員	1
2	出願資格・要件	1
3	出願期間	3
4	出願方法	3
5	書類提出先	7
6	受験票について	7
7	出願上の注意事項	7
8	障がい等のある入学志願者との事前相談	8
9	選抜方法等	8
	令和3年度三重県立看護大学特別選抜の実施教科・科目等について	10
10	合格発表	11
11	留意事項	11
12	新型コロナウイルス感染症の対応について	11
2	入学手続、初年度納付金	12
1	入学手続	12
2	初年度納付金	13
3	三重の保健医療を支える未来の看護職者育成プログラム交流会	14
3	その他	14
1	個人情報の取扱いについて	14
2	個人別評価の提供	14
	試験場・合格発表場所・入学手続場所案内図	16

注意事項

- この募集要項には、出願から入学までの諸手続を詳しく記載してあります。内容を取り違えることがないようによく読んでください。
- 試験当日には、試験場やその周辺で、合格電報の勧誘や物品の販売等を行っていることがありますが、これらの行為は本学とは関係がありません。不当な料金を請求される等のトラブルに巻き込まれないよう十分注意してください。そのような事故が生じても、本学は一切責任を負いません。
- 問い合わせ等は、次のところに、土曜日、日曜日、祝日を除く9時から17時まで（ただし、12時から13時までを除く）の間に行ってください。

〒514-0116

三重県津市夢が丘1丁目1番地1

三重県立看護大学 教務学生課

電話 059-233-5602

「入試過去問題活用宣言」への参加について

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、アドミッション・ポリシーを実現するため必要と認める範囲で「宣言参加大学」の入試過去問題あるいは類似問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。

1 学校推薦型選抜

1 募集人員

40名（地域推薦型選抜の6名程度、指定校推薦型選抜の3名、東紀州地域指定校推薦型選抜の2名を含む。）

2 出願資格・要件

次のいずれにも該当し、高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）長が責任をもって推薦できる者とします。

- (1) 看護学に深い関心を持ち、本学卒業後、三重県内の看護実践及び教育・研究に携わっていく強い情熱と意欲を有する者
- (2) 次の①、②のいずれかに該当し、かつ、令和3年3月に高等学校を卒業見込みの者
 - ① 三重県内の高等学校に在学する者
 - ② 令和2年4月1日以前から引き続き三重県内に住所を有し、三重県外の高等学校に通学している者
- (3) 調査書の「国語」「数学」「外国語」「理科」『「地理歴史」・「公民」』の学習成績の状況が3.8以上である者※
- (4) 合格した場合、本学に必ず入学することを確約できる者

※学習成績の状況の計算方法は次による。

$$\{「国語」 + 「数学」 + 「外国語」 + 「理科」 + (「地理歴史」 + 「公民」) \times 1/2\} \times 1/5$$

上記は、指定教科毎に算出した各教科の学習成績の状況を教科名で表示。

（掛け算後の数値は全て小数点以下第2位を四捨五入します。）

◆高等学校長が推薦できる人数に制限はありません。

県立大学である本学では、三重県内で活躍する看護師、保健師、助産師など医療従事者の養成を一つの使命としています。そのため、卒業後、三重県内の医療機関などで働こうと考えている受験生からの出願を強く望んでいます。

◆学校推薦型選抜と地域推薦型選抜は、出願資格・要件を満たせば併願（両方に出願）することができます。

【学校推薦型選抜と地域推薦型選抜を併願する場合の注意点】

＜入学検定料＞

- ・ 入学検定料については、一方を半額としますので、その場合、入学検定料の支払総額は、25,500円（17,000円+8,500円）となります。

＜提出書類＞

- ・ 学生募集要項で指定する提出書類については、学校推薦型選抜と地域推薦型選抜、それぞれ提出してください。

＜受験入試区分の変更＞

- ・ 出願後、学校推薦型選抜のみ又は地域推薦型選抜のみの受験に変更することはできません。

＜「基礎学力検査（外国語）」試験＞

- ・ 学校推薦型選抜・帰国生徒選抜・社会人選抜と地域推薦型選抜を、同一の問題により実施します。

＜面接＞

- ・ 1回の面接で、学校推薦型選抜と地域推薦型選抜、両方の評価を行います。

＜選抜方法＞

- ・ 初めに、地域推薦型選抜の受験者と学校推薦型選抜・地域推薦型選抜の併願者を合わせた受験者のうち、地域推薦型選抜の合格者を判定します。
次に、学校推薦型選抜の受験者と学校推薦型選抜・地域推薦型選抜の併願者を合わせた受験者のうち、地域推薦型選抜の合格者を除いた受験者について、学校推薦型選抜の合格者を判定します。
- ・ 「面接」は、ABCの3段階評価を行い、その評価がCの場合は、総合得点の如何にかかわらず、学校推薦型選抜と地域推薦型選抜、どちらも不合格とします。

3 出願期間

「インターネット出願」登録後、高等学校長に提出する書類がありますので注意してください。

(1) 「インターネット出願」登録期間	令和2年11月2日(月)9:00～ 令和2年11月9日(月)23:59まで
(2) 入学検定料支払期限	令和2年11月10日(火)
(3) 「インターネット出願」登録後の書類提出期限(※)	令和2年11月10日(火)消印有効

(※)・郵送による書類提出の場合、令和2年11月10日(火)消印有効とします(書類提出期限までの発信郵便局の消印のあるもの限り受付します。)

- ・直接持参による書類提出の場合の受付時間は、平日の9時から17時までです。(土曜日、日曜日、祝日は受付しません。)

4 出願方法

(1) インターネットを利用した出願のみとします。

「インターネット出願」登録後、入学検定料の支払い及び書類の提出が必要となります。必ず入学検定料を支払った後、書類を期限までに高等学校長を通じて提出してください。

(2) 志願者は、4ページ【出願の流れ】に記載の手順に従って「インターネット出願」登録後、5ページの【提出書類】に記載の書類を任意の封筒(角形2号(240mm×332mm、A4用紙が入る大きさ))に入れ、必要事項を記入した宛名ラベル(インターネット出願画面から印刷)を封筒の表面に貼付して、高等学校長を通じて提出してください。

(3) 推薦高等学校長は、(2)に基づいて提出された書類をとりまとめ、「書留速達郵便」又は「直接持参」により三重県立看護大学へ提出してください。

【出願の流れ】

(1) 三重県立看護大学ホームページへアクセス

三重県立看護大学ホームページ <http://www.mcn.ac.jp/>
※携帯電話による「インターネット出願」はできません。

(2) 「インターネット出願」登録

アクセス後、画面右端の「インターネット出願」のリンクをクリックし、ガイダンス画面に掲載されている手順や注意事項を必ず確認してください。その後、手順に沿って個人情報等の登録を行ってください。

(3) 入学検定料支払方法の確認

6ページに記載の【入学検定料及び支払方法】を確認してください。

(4) 登録完了・登録確認票の印刷

登録が完了すると、登録完了画面が表示されるので、「登録確認票」を印刷します。(本人控え)
※登録が完了すると、登録したメールアドレスに「登録完了メール」が届きます。

(5) 入学検定料の支払い

登録完了画面内に表示される「検定料のお支払い」のURL サイトにて支払方法を選択し、入学検定料をお支払いください。

※入学検定料の入金が確認されると、登録したメールアドレスに「入金確認メール」が届きます。

※期限内に入学検定料を入金しても「入金確認メール」が届かない場合は、「インターネット出願」の「出願確認」画面から入金状況の確認をしてください。

(6) 提出書類チェックシート等の印刷

「インターネット出願」の「出願確認」画面から氏名(フリガナ)、生年月日、整理番号(「登録完了メール」に記載)を入力して表示された画面から提出書類チェックシート、写真票・受験票、宛名ラベルを印刷してください。

(7) 書類の提出

5ページに記載の【提出書類】を任意の封筒(角形2号(240mm×332mm、A4用紙が入る大きさ))に入れ、必要事項を記入した宛名ラベル(6)で印刷)を封筒の表面に貼付して、高等学校長を通じて提出してください。

(8) 出願完了後

受験票(6)で印刷)は、所定の写真を貼付し、試験日まで大切に保管し、当日忘れずに持参してください。
受験上の注意事項を試験日の約1週間前に本学ホームページに掲載しますので、必ず確認してください。

【提出書類】

提出書類	作成方法
提出書類 チェックシート	「インターネット出願」の「出願確認」画面から印刷してください。提出書類がそろっているか、提出書類チェック欄で確認をしてください。
写真票	「インターネット出願」の「出願確認」画面から印刷してください。写真票の部分を切り取り、提出してください。また、写真貼付欄に写真（受験票と同じもの）（縦 4cm×横 3cm(上半身正面、無帽、無背景で出願前 3 か月以内に撮影したもの。白黒、カラーどちらでも可)の裏面に氏名、生年月日を記入)を剥がれないよう全面のりづけしてください。
調査書等	出身高等学校長が文部科学省所定の様式により作成し、厳封したものを提出してください。
志願理由書(※)	志願者本人が記述し提出してください。
推薦書(※) (高等学校長用)	高等学校長が作成し厳封してください。
住民票抄本	1 ページの「2 出願資格・要件(2)②」により出願する場合は、志願者本人の「住民票抄本」を提出してください（志願者本人が三重県内の高等学校に在学している場合は提出不要です）。

※様式は、本学ホームページまたは「インターネット出願」ガイダンスの「募集要項」画面からダウンロードして使用してください。

※学校推薦型選抜と地域推薦型選抜を併願する場合は、それぞれ提出書類を作成のうえ提出してください。

【入学検定料及び支払方法】

入学検定料：17,000 円

※学校推薦型選抜と地域推薦型選抜を併願する場合は、2ページの【学校推薦型選抜と地域推薦型選抜を併願する場合の注意点】をご覧ください。

検定料支払い方法のご案内

Step 1 検定料の支払い方法を選択します。

インターネットでお支払い完了

クレジットカード

ネットバンキング

コンビニ

ATM(ペイジー)

画面表示に従ってお支払いを完了してください。

Step 2

Step 3

登録完了画面、または申込確認画面より決済代行業者の専用サイトへ移動し、支払い方法を選択します。

- クレジットカード
VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club
- ネットバンキング
主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上対応。
ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

Step 2 お支払い情報を確認します。

● コンビニ
コンビニ名を選択した後、お支払い情報取得ボタンを押してください。

コンビニ・ATMでのお支払いに必要なお支払い情報を取得します。
お支払い情報は、お支払いをする際に必要な情報ですので、必ずメモを取るか印刷してください。

- ATM (ペイジー)
画面表示に従い、お支払い情報取得ボタンを押してください。

Step 3 選択した支払い方法で検定料を支払います。

Step2で取得したお支払い情報を持参し、コンビニ (レジ、設置端末)・ATMにて検定料を支払います。領収書は必ず受け取ってください。

コンビニ			ATM		
セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストア	セイコーマート	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	Pay-easy 利用ATM
店頭レジ	店頭レジ	店頭レジ	Loppi	Famiポート	
レジで「インターネット代金支払」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	レジで「インターネット支払」と伝える	「各種番号をお持ちの方」を選択	「代金支払い」を選択	「税金・料金払い込み」などを選択
「払込票番号」を伝える	タッチパネルに「お客様番号」を入力	タッチパネルに「オンライン決済番号」を入力	「お支払い受付番号」を入力	「番号入力画面に進む」を選択	収納機関番号「58171」を入力
↓	支払い内容確認	支払い内容確認	「電話番号」を入力	収納番号の左5桁「20020」を入力	「お客様番号」を入力
↓	レジで検定料を現金で支払う※	支払い内容確認	支払い内容確認	収納番号の右12桁を入力	「確認番号」を入力
↓	領収書 (レシート形式) を必ず受け取る	支払い内容確認	発行された申込券 (受付票) をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※ 申込券 (受付票) 発行後は30分以内にレジにて支払ってください。	支払い内容確認	「現金」または「キャッシュカード」を選択し支払う※
↓	領収書 (レシート形式) を必ず受け取る	支払い内容確認	取扱い明細兼領収書を必ず受け取る	支払い内容確認	利用明細票を必ず受け取る

※ATMを利用する際、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

※決済手数料はかかりません。

5 書類提出先

〒514-0116

三重県津市夢が丘1丁目1番地1

三重県立看護大学 教務学生課 入試担当

電話 059-233-5602

※志願者は、高等学校長を通じて提出してください。

6 受験票について

「インターネット出願」登録後、プリンターで印刷した受験票は、写真貼付欄に写真（写真票と同じもの）（縦4cm×横3cm（上半身正面、無帽、無背景で出願前3か月以内に撮影したもの。白黒、カラーどちらでも可）の裏面に氏名、生年月日を記入）を剥がれないよう全面のりづけしてください。大学に送付する必要はありません。試験日まで大切に保管し、当日必ず持参してください。

7 出願上の注意事項 （11 ページの 11 留意事項 も参照してください。）

- (1) 「インターネット出願」登録を複数回行った場合は、入学検定料を支払った整理番号の出願内容が有効になります。
- (2) 「インターネット出願」を登録し、入学検定料を支払うと受験番号が付与されますが、提出された書類に不備があった場合等は受験できないことがあります。
- (3) 「インターネット出願」登録における氏名等の漢字入力には JIS 第 1、第 2 水準とします。（例：高→高など）
- (4) 書類が全てそろっていない場合には、書類の受理はできません。提出の際は十分確認してください。
- (5) 出願を受理した後は、出願事項の変更は認めません。ただし、住所、氏名、電話番号に変更があった場合には、書類提出先まで連絡してください。
- (6) 外国語で書かれた書類については、日本語訳を添付してください。
- (7) 本学の特別選抜に出願した者は、他の国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の特別選抜に出願することはできません。
- (8) 一度受理をした出願書類及び入学検定料は、返還しません。

入学検定料の返還請求ができるのは、以下の場合のみです。

それ以外の場合は、いかなる理由があっても払込済の入学検定料は返還しません。

返還請求の方法は、三重県立看護大学教務学生課（電話：059-233-5602）にお問い合わせください。

ア 入学検定料を払い込んだが三重県立看護大学に出願しなかった（出願に伴う提出書類を三重県立看護大学に提出しなかった）又は出願が受理されなかった場合

イ 入学検定料を二重に払い込んだ場合

※プリンターをお持ちでない、印刷ができない等の場合には、三重県立看護大学教務学生課までご連絡ください。

8 障がい等のある入学志願者との事前相談

本学に出願を希望する者で、障がい（学校教育法施行令第22条の3に定める障がいの程度）があり、受験及び修学において配慮を必要とする者は、令和2年10月2日（金）17時までに三重県立看護大学教務学生課へ相談してください。

なお、出願受付締切後の不慮の事故による負傷者等においても、配慮を必要とする者に該当する場合は、速やかに連絡してください。

9 選抜方法等

(1) 選抜方法

調査書・推薦書の審査、本学が実施する基礎学力検査及び面接の結果を総合して行います。大学入学共通テストは課しません。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた試験が実施できなくなった場合は、大学入学共通テストの得点で合否を決定します。（詳細は10～12ページを参照してください。）

※学校推薦型選抜と地域推薦型選抜を併願する場合は、2ページの【学校推薦型選抜と地域推薦型選抜を併願する場合の注意点】をご覧ください。

(2) 試験日・時間割

試験日	出願区分	教科等・時間割		
		基礎学力検査		面接
		国語・数学・理科	外国語	
本試験： 令和2年11月21日（土） 追試験： 令和2年12月6日（日）	学校推薦型選抜	9:00～10:20	10:50～11:50	13:00～
	学校推薦型選抜・地域推薦型選抜			
	地域推薦型選抜			

※新型コロナウイルス感染症等に罹患した入学志願者の受験機会確保のため、追試験を行います。詳細は11ページの「12 新型コロナウイルス感染症の対応について」をご確認ください。

(3) 試験場（16ページ参照）

三重県立看護大学（三重県津市夢が丘1丁目1番地1）

（注）受験者及び引率者用の駐車場は設けませんので、電車、バス等の公共交通機関を利用してください。

(4) 受験上の注意事項

- ① 試験場の案内・開場時刻については、本学ホームページ（<http://www.mcn.ac.jp/>）に試験日の約1週間前に掲載しますので確認してください。
- ② 試験に関する諸注意を行いますので、8時40分までに試験室に入室してください。

- ③ 基礎学力検査（国語・数学・理科、外国語）開始後、20分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長はしません。
- ④ 面接試験開始時刻に不在であった者は、欠席したものとし、入学者選抜の対象から除外します。
- ⑤ 基礎学力検査及び面接試験を受験しない者は、入学者選抜の対象から除外します。
- ⑥ 当日は、「受験票」「HBの黒鉛筆又はシャープペンシル」「プラスチック製消しゴム」を必ず持参してください。
- ⑦ 基礎学力検査の際は、机の上に、「受験票」「HBの黒鉛筆又はシャープペンシル」「プラスチック製消しゴム」「鉛筆削り」「時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く。）」「眼鏡」以外の物は置かないでください。
- ⑧ 携帯電話や音の出る機器は、アラームの設定を解除し電源を切り、かばん等に入れてください。面接試験においては、アラームの設定を解除し電源を切った後、配付する封筒に入れ、かばん等に入れてください。
- ⑨ 当日、受験票を忘れた者は、速やかに受験票の再発行手続を行ってください。また、**受験票は、入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。**
- ⑩ 試験場では、監督者等の指示に従ってください。
- ⑪ 入室後は試験終了まで学外に出ることができませんので、昼食等は必要に応じて各自持参してください。
- ⑫ 災害、新型コロナウイルス感染症の感染拡大その他の事情により、所定の試験日程による試験実施が困難になった場合等は本学ホームページ（<http://www.mcn.ac.jp/>）でお知らせしますので、必ず確認してください。

令和3年度三重県立看護大学特別選抜の実施教科・科目等について

学部・学科名及び 入学定員等	区分	基礎学力検査・個別学力検査等		配点等						
		教科	科目名等	国語	数学	理科	外国語	面接	配点 合計	
看護学部 看護学科 定員 100 名 特別選抜 学校推薦型選抜：40 名 （地域推薦型選抜の 6 名程度、指定校推薦型選抜の 3 名、東紀州地域指定校推薦型選抜の 2 名を含む。） 地域推薦型選抜：6 名程度 帰国生徒選抜：若干名 社会人選抜：若干名 指定校推薦型選抜：3 名 東紀州地域指定校推薦型選抜：2 名 一般選抜 前期日程：一般枠 45 名 （帰国生徒選抜、社会人選抜の若干名を含む。） 地域枠 5 名 後期日程：10 名	学校推薦型選抜 帰国生徒選抜 社会人選抜	基礎学力検査	国語	国語総合 （古文・漢文を除く。）	100	100	100	100	※	400
			数学 理科	数学Ⅰ、数学Ⅱ 化学基礎と生物基礎、 化学、生物からⅠ （注Ⅰ）						
	地域推薦型選抜	基礎学力検査	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ コミュニケーション英語Ⅱ コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅰ 英語表現Ⅱ	100	100	100	100	※	100
			その他	面接						
	指定校推薦型選抜	その他	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ コミュニケーション英語Ⅱ コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅰ 英語表現Ⅱ	100	100	100	100	※	100
			その他	面接						
東紀州地域指定校推薦型選抜	その他	その他	面接					※		

- ・調査書及び推薦書については、「面接」における参考資料とします。
- ・（※）「面接」は、表現力、主体性等を評価します。ABCの3段階評価を行い、その評価がCの場合は、総合得点の如何にかかわらず不合格とします。
- ・（注1）選択教科による不公平が生じないようにするため、得点調整を行う場合があります。
- ・「基礎学力検査」は、本学で学ぶために必要な基礎学力を問うものです。
- ・「化学」は、「化学基礎」及び「化学」の全範囲を出題範囲とします。
- ・「生物」は、「生物基礎」及び「生物」の全範囲を出題範囲とします。
- ・「外国語」の試験については、学校推薦型選抜・帰国生徒選抜・社会人選抜と地域推薦型選抜を同一の問題により実施します。
- ・本試験と追試験の得点調整は行いません。

※学校推薦型選抜と地域推薦型選抜を併願する場合は、2ページの【学校推薦型選抜と地域推薦型選抜を併願する場合の注意点】もご覧ください。

10 合格発表

(1) 発表日時

令和2年12月11日（金） 13時

※追試験受験者を含む

(2) 発表方法

本学中庭掲示板（17 ページ参照）に合格者の受験番号を掲示するとともに、本学ホームページ（<http://www.mcn.ac.jp/>）でも合格者の受験番号を掲載します。併せて、合格者に合格通知書を送付します（「インターネット出願」で登録した「住所」に郵送します。）。

なお、合否結果については、高等学校長宛てに併せて通知します。

電話等による問い合わせには応じません。

11 留意事項

- (1) 不合格となった者は、「令和3年度学生募集要項（一般選抜）」に定められた出願手続きをとって、前期日程及び後期日程を受験することができます。
- (2) 特別選抜の合格者は、他の国公立大学の入学許可は得られません。
- (3) 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、特別選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- (4) 入学を許可した後であっても、出願書類の記載内容と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。

12 新型コロナウイルス感染症の対応について

1 新型コロナウイルス感染症の罹患者又は感染の疑いがある者の受験について

(1) 受験できない者の基準

以下のいずれかに当てはまる受験者は、試験を受験できません。

- ①新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者
- ②試験日直前に、保健所等から新型コロナウイルス感染症の罹患者の濃厚接触者に該当するとされた者
- ③試験当日に37.5度以上の発熱や、その他新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われる症状がある者

(2) 受験することができなかった者に対する措置

○上記（1）に該当し、本試験を受験できなかった者を対象として、令和2年12月6日（日）に、追試験を実施します。追試験の受験を希望する者は、本試験当日（令和2年11月21日（土））の午前9時までに教務学生課（TEL 059-233-5602）に電話にて連絡のうえ、令和2年11月26日（木）17時までに追試験受験申請書を提出してください。期限までに連絡がない場合や、申請書の提出がない場合は、追試験の受験を認めません。

○上記（1）①に該当する場合、追試験の受験には、治療期間が明記された医療機関の診断書の提出が必要です。診断書の提出は、追試験受験申請書の提出と同日でなくても構いませんが、令和2年12月4日（金）17時までに教務学生課まで提出してください。

診断書の提出がない場合や、診断書の治療期間が追試験当日にわたっている場合は、追試験の受験を認めません。

※追試験の受験にあたって、追加の入学検定料はかかりません。

2 試験当日の対応について

- (1) 受験者は、常にマスクを着用してください。ただし、監督者が必要と認めたときは、受験者に一時的にマスクを外すよう指示することがあります。
- (2) 入退場口、試験室前、面接室前に手指消毒液を設置します。入場・入室前は手指消毒を必ず行ってください。
- (3) 入退場口において、受験者に非接触体温計による検温を行います。検温の結果、
 - 1 (1) ③に該当する場合は、受験をお断りさせていただくことがあります。その際は、追試験の対象となります。
- (4) 試験室の換気のため窓の開放等を行いますので、上着など暖かい服装を持参してください。休憩時間や昼食時間等における他の受験者との接触や会話は極力控えてください。また、試験会場で食堂の営業等を行わないため、昼食を持参し、自席で食事をとってください。

3 基礎学力検査における出題範囲の配慮について

新型コロナウイルス感染症の影響による学業の遅れに配慮する観点から、基礎学力検査について、教科書において「発展的な内容」として記載されている内容からは出題しません。

4 試験が実施できない場合の対応について

新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた日程で試験を実施することができない場合は、本学ホームページ (<http://www.mcn.ac.jp/>) でお知らせします。この場合は、面接は行わないこととし、令和3年度大学入学共通テストの成績で、合否を判定します。

《利用教科・科目と配点》

- ・国語（古文・漢文を除く）100点
- ・外国語（英語（リスニングを除く））100点
- ・理科（化学基礎と生物基礎、化学、生物から1科目を選択）100点
- ・数学（数学Ⅰ・数学A）100点

配点合計 400点

2 入学手続、初年度納付金

1 入学手続

(1) 入学手続期間

令和2年12月14日（月）～令和2年12月18日（金）（必着）

(2) 入学手続方法

- ① 入学手続の際には、誓約書・保証書、写真（縦4cm×横3cm）、受験票等の書類及び入学金の納入が必要です。詳細は、合格通知書に同封される入学手続要項で確認してください。

- ② 手続書類の提出は、「書留速達郵便」又は「直接持参」により行ってください。直接持参の受付時間は、平日の9時から17時までとします（土曜日、日曜日、祝日は受付しません。）。
- ③ 入学手続を完了した者には、入学手続期間終了後、入学許可書を送付します。

(3) 入学手続場所（16 ページ参照）

〒514-0116 三重県津市夢が丘1丁目1番地1
 三重県立看護大学 教務学生課 入試担当
 電話 059-233-5602

(4) 入学手続上の注意事項

- ① 入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者については、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ② 必要な書類及び入学料が全てそろっていない場合には受付できませんので、書類提出の際には十分確認してください。また、入学手続期間を過ぎて到着したものは、受付できません。郵送の場合には所要日数を十分考慮して発送してください。
- ③ 一度受付をした入学手続書類及び入学料は、返還しません。

2 初年度納付金

入学手続の際は、下表の入学料を納付する必要があります。

区 分		金 額	備 考
入 学 料	三 重 県 内 者	188,000 円	次のいずれかに該当する者 ① 入学者本人が、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの1年間、継続して三重県内の市町に住民登録する見込の者 ② 入学者の1親等の親族又は配偶者が、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの1年間、継続して三重県内の市町に住民登録する見込の者 （①、②とも（注）2の確認書類を後日提出して頂きます。）
	そ の 他 の 者	376,000 円	上記以外の者
授 業 料		535,800 円 （年額）	入学後、前期（6月）、後期（11月）の2回に分けて徴収します。
その他経費			教科書代、実習衣代、後援会費、学生総合共済・学生賠償責任保険等の費用が別途必要となります。

(注) 1 入学料及び授業料は改定される場合があります。また、在学中に授業料が改定された場合には、改定時からの新授業料が適用されます。

2 「三重県内者」に該当する場合、確認書類として①の該当者は入学者本人、②の該当者は入学者の1親等の親族又は配偶者の「住民票抄本」等（発行日が令和3年4月1日以降のもの）を令和3年4月に提出していただきます。

- 3 上表の入学料の三重県内者で、入学手続の際に提出した申請書内容等に変更が生じ、三重県内者の要件を満たさなくなった場合は、188,000円を追加徴収します。

3 三重の保健医療を支える未来の看護職者育成プログラム交流会

開催日：令和2年12月20日（日）

対象者：学校推薦型選抜、地域推薦型選抜、指定校推薦型選抜及び東紀州地域指定校推薦型選抜の入学予定者及びその保護者

※詳細については、合格通知書送付時に案内を送付します。

3 その他

1 個人情報の取扱いについて

本学では入学者選抜等を通して大学が保有することになる個人情報は、「三重県個人情報保護条例」並びに「公立大学法人三重県立看護大学が保有する個人情報の保護等に関する規程」等により適正な管理を行います。

なお、本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については次の目的に利用します。

- (1) 入学者選抜（出願処理、試験実施、成績処理、合格発表・通知等）にかかる業務、入学手続にかかる業務、入学者選抜方法の調査・研究等の入試事務及び付随する業務
- (2) 教務事務（学籍、修学指導等）、学生支援事務（健康管理、奨学金申請等）、授業料等の収納事務及び付随する業務

2 個人別評価の提供

受験者本人の請求により選抜試験の個人別評価を提供します。

- (1) 提供する個人別評価の内容

学校推薦型選抜、地域推薦型選抜、帰国生徒選抜、社会人選抜
基礎学力検査の得点、面接の評価

- (2) 提供期間

令和3年4月19日（月）～令和3年5月21日（金）まで

（土曜日、日曜日及び本学の指定する日を除く9時から17時まで。郵送の場合は消印有効）

- (3) 申請に必要な書類

- ① 三重県立看護大学入学者選抜試験に係る個人別評価請求書
- ② 本学受験票
- ③ 返信用封筒（個人別評価送付用）

（郵送で請求の場合、長形3号封筒に、本人の郵便番号、住所、氏名を明記の上、404円分の切手を貼ってください。（簡易書留郵便で送付します））

（注）①の請求書の様式は、提供期間中、本学ホームページに掲載します。

直接来学して請求することも可能です。その場合、③は不要です。

(4) 請求先

三重県津市夢が丘 1 丁目 1 番地 1

三重県立看護大学 教務学生課 入試担当

電話 059-233-5602

試験場・合格発表場所・入学手続場所案内図

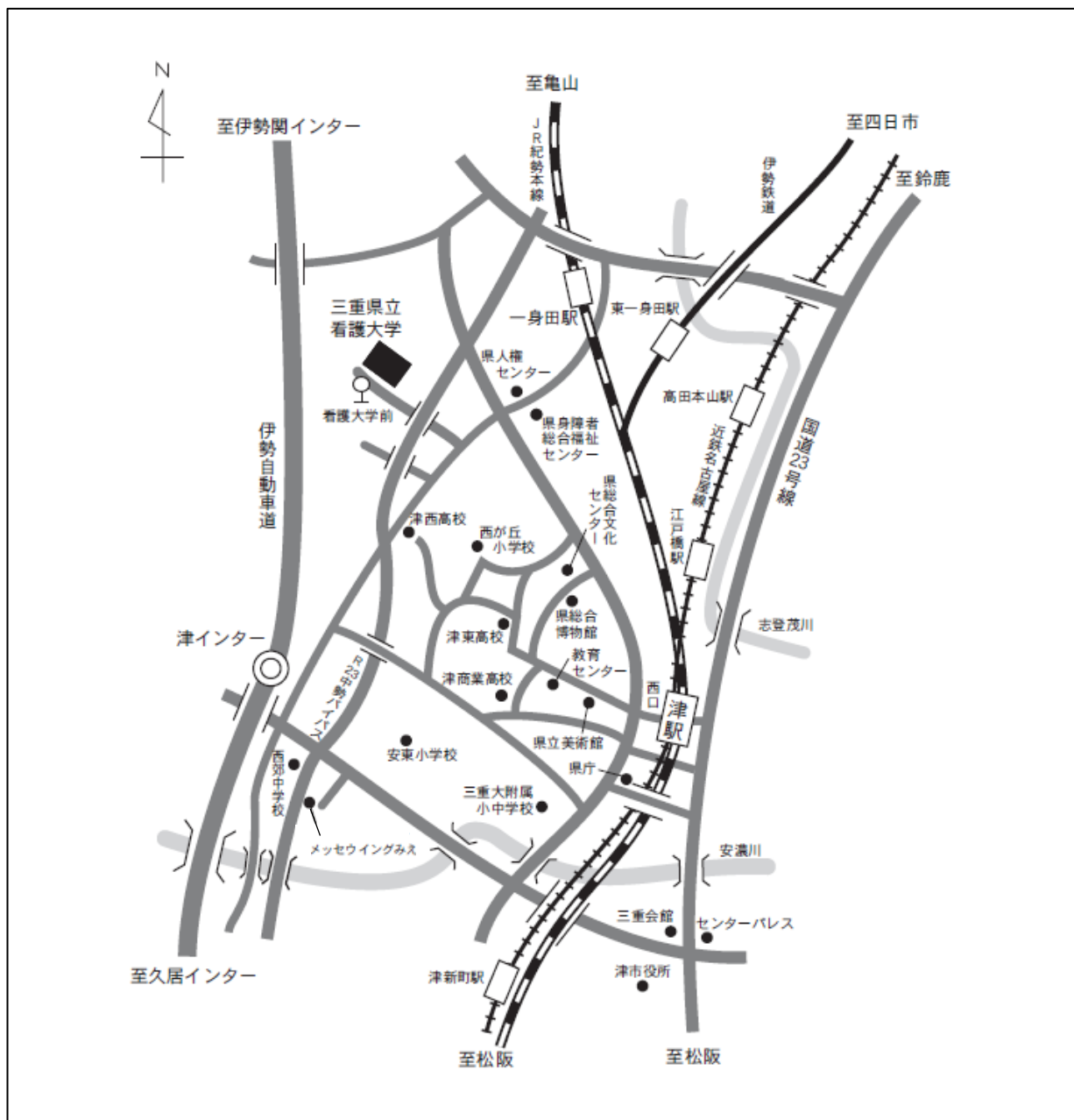
三重県立看護大学

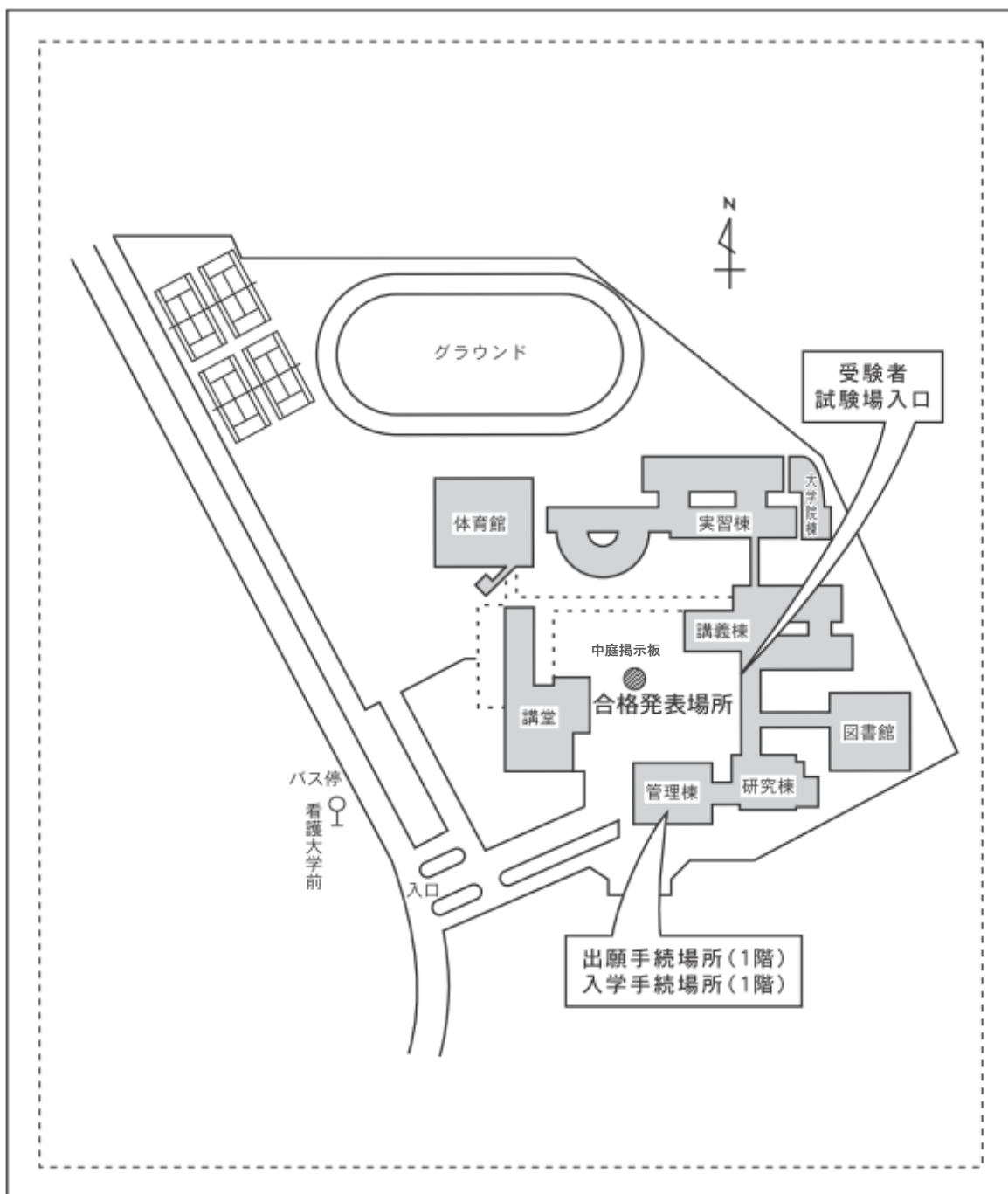
三重県津市夢が丘1丁目1番地1

[交通案内]

J R・近鉄 津駅西口（近鉄側）より三重交通バス

看護大学夢が丘線「看護大学前」バス停下車





公立大学法人

三重県立看護大学教務学生課

〒514-0116

三重県津市夢が丘1丁目1番地1

電話：059-233-5602

